
愛媛県臨床細胞学会

第 3 回夏期学術集会 抄録集

第 3 号 2026 No.1 version 1.2
目 次

- I. [第 3 回夏期学術集会について](#)
- II. [プログラム](#)
- III. [参加者への案内](#)
- IV. [抄録集](#)

愛媛県臨床細胞学会
発行日 令和 8 年 8 月 18 日

愛媛県臨床細胞学会 第三回夏期学術集会について

愛媛県臨床細胞学会会長 寺本典弘

皆さん

第3回夏の学術集会抄録集 ver 0.7 です。プログラムのみのお知らせ版です

一昨年は9月7日に愛媛県臨床細胞学会・第三回夏期学術集会を開催しました。特別企画『尿細胞診を極める』とスライドカンファレンスの内容で、60名の現地参加者でした。昨年は中四連合会学術集会を開催したので中止しましたが、令和8年8月29日(土)また復活します。ご参集ください。

全国学会のスライドカンファレンスでは細胞検査士のみが回答しますが、愛媛県では今回も医師も回答者に加わります。また一般回答者の回答も募集します
豪華賞品あり 投票は[こちら](#)へ

特別講演は、引き続き内膜細胞診を極めたいということでおなじみの関西医療大学矢野先生にお願いしました。

学術部分が2時間を切ると研修ポイントが不可になります。ギリギリなので昨年のの中四連合会の影で行った『[座長の作法](#)』を追加講演します。よく座長のやり方について聞かれるので、若手はここで聞いておきましょう。

終了後、道後温泉山の手ホテルのビアホールで情報交換会を開催します。皆さん、夏ばてを防ぐため、飲み過ぎに気をつけましょう

HP URL <http://cyehime.webnode.jp/>

(令和8年8月18日)

第3回愛媛県臨床細胞学会夏期大会

日時 令和8年8月29日(土) 15:00～

会場 四国がんセンター研修室

－ プログラム－

I 開会の辞 (15:00 ～ 15:05)

愛媛県臨床細胞学会 寺本典弘

II 教育講演 (15:05 ～ 16:05)

座長 愛媛大学医学部 病理診断学講座 教授 藤本正数

『明日から使える子宮内膜細胞診の tips』

関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科教授 矢野 恵子

III スライドカンファレンス (16:10 ～ 17:10)

座長 四国がんセンター婦人科 日比野佑美
四国がんセンター臨床検査科 岡本奈美

回答募集中 回答は[こちら](#)へ

1) 縦隔リンパ節生検針洗浄液の細胞

市立宇和島病院 病理診断科

○ 山内直樹, 那須久留実, 薬師寺孝徳, 薬師寺光, 薬師神由子, 菅恭弘, 松影昭一

回答者

細胞診専門医 松山赤十字病院 病理診断科 水野洋輔
臨床検査技師 松山市民病院病理検査室 稲田亜紀

2) 乳腺腫瘍から得られた穿刺吸引細胞診の1例

西条中央病院 臨床検査部¹, 同外科²,

○ 佐伯勇輔¹, 小野仁志²

回答者

細胞診専門医 愛媛県立中央病院 病理診断科 鶴田裕真
細胞検査士 四国がんセンター 臨床検査科 山本雄大

3) 唾液腺穿刺吸引細胞診の一例

愛媛県立中央病院 検査部

○ 和家優花, 越智景子

回答者

病理専門医 愛媛大学医学部附属病院 病理診断科 谷脇真潮

細胞検査士 愛媛県総合保健協会 病理 白方優衣

IV 特別講演 (17 : 10-17:20)

『座長の作法』

四国がんセンター 病理科 寺本典弘

V 開会の辞 (17 : 20-17:23)

寺本典弘

参加者へのご案内

会場

開場 14:45

アクセス



四国がんセンター 本館三階 中央エレベーターで3階へ上がってください



当日は土曜日なので黒矢印の時間外出入り口を利用してください

発熱者その他の体調の悪い方、COVID19 陽性者、エボラウィルス感染者、どうしても来きたくない方は参加をご遠慮ください。

会場は飲食禁止です。
無料駐車券をお渡しします。必要な方は受付時に申し出てください

会費

会場費徴収は今回はなし

獲得ポイント

細胞診専門医研修会参加

単位

細胞検査士研修会参加単位
JSC 単位
IAC 単位

演者の方へ

各セッションのタイムスケジュールは下記を予定しています。

スライドカンファレンス

出題者症例提示	3 分
投票集計提示	1 分
回答者 x2	1 分
フロア討論 1	5 分
出題者解答提示	5 分
フロア討論 2	time up (計 20 分) まで

情報交換会

山の手ビアホール（道後温泉山の手ホテル）19:00（予定）
会費は 5000 円ぽっきり（税込み）現地徴収

－ 抄録 －

(1) 縦隔リンパ節生検針洗浄液の細胞

市立宇和島病院 病理診断科

○ 山内直樹, 那須久留実, 薬師寺孝徳, 薬師寺光, 薬師神由子, 菅恭弘, 松影昭一

縦隔リンパ節生検時の生検針洗浄液細胞診の細胞像を提示します。

組織型推定をお願いいたします。

診断名候補

1. 腺癌
2. 扁平上皮癌
3. 大細胞神経内分泌癌
4. 多形癌
5. 悪性黒色腫
6. 組織型推定困難

【症例】

- 年齢・性別：70歳代 女性
- 採取部位：縦隔リンパ節
- 現病歴：
持続する37℃代の発熱と食思不振を主訴に近医受診し、無気肺と炎症反応の上昇を指摘。精査目的に当院紹介となり、CT検査で右肺上葉に腫瘤性病変と縦隔リンパ節腫大を指摘され、EBUS-TBNAが実施された。
- 図1：CT画像
- 図2～9：パパニコロウ染色細胞像

【図1】

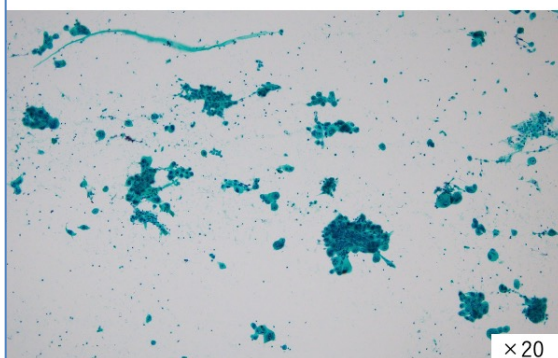


長径63mm程度の葉間胸膜を超える腫瘤像

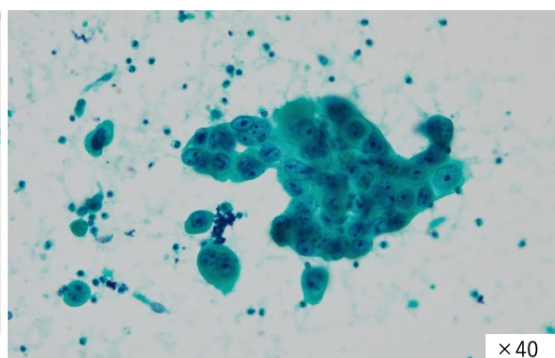


腫大した縦隔リンパ節

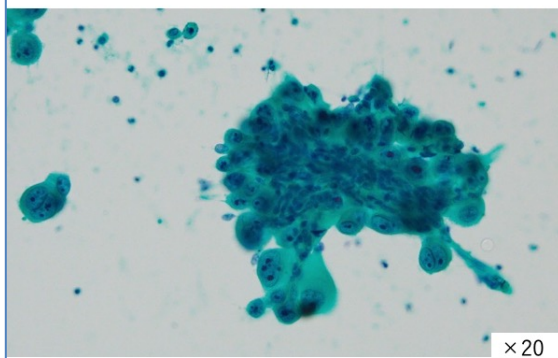
【図2】



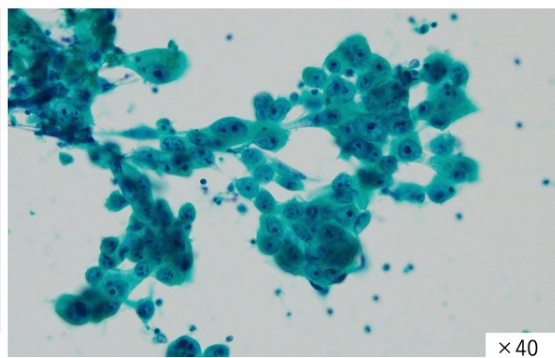
【図3】



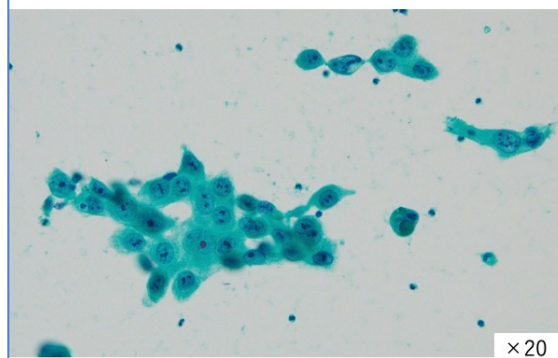
【図4】



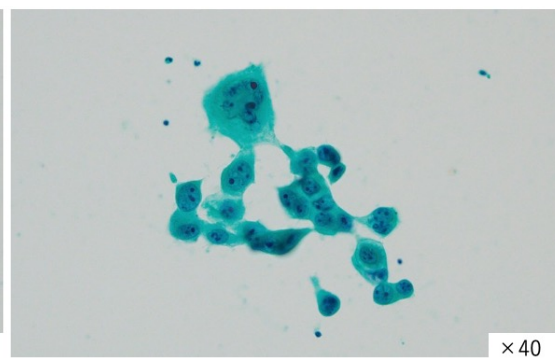
【図5】



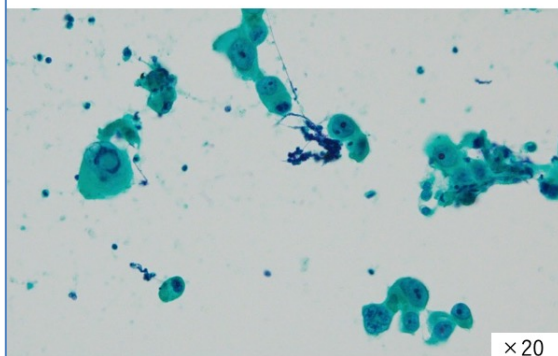
【図6】



【図7】

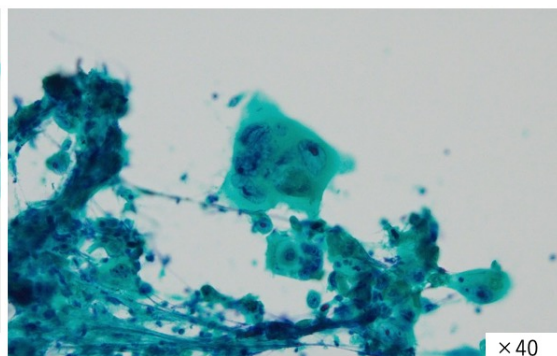


【図8】



×20

【図9】



×40

2) 乳腺腫瘍から得られた穿刺吸引細胞診の 1 例

西条中央病院 臨床検査部¹, 同外科²,

佐伯勇輔¹, 小野仁志²

【はじめに】 乳腺腫瘍から得られた穿刺吸引細胞診の 1 例を呈示します。良悪性の鑑別と組織型推定をお願いします。

診断名候補

1. 硬化性腺症
2. 管状癌(DCIS 伴う)
3. 浸潤性微小乳頭癌(純型)
4. 小葉癌(古典型)
5. 乳管腺腫
6. その他

【症例】

年齢・性別 : 60 歳代 女性

採取部位・材料 : 乳腺 穿刺吸引細胞診

臨床経過 : 右乳腺しこりのため受診。右乳腺乳輪下に腫瘤触知。

右 E6 時に 7.6×5.2×9.1mm の病変を認め細胞診を
施行した。

パパニコロウ染色 (図 1～図 6) ,超音波像 (図 7)

图 1

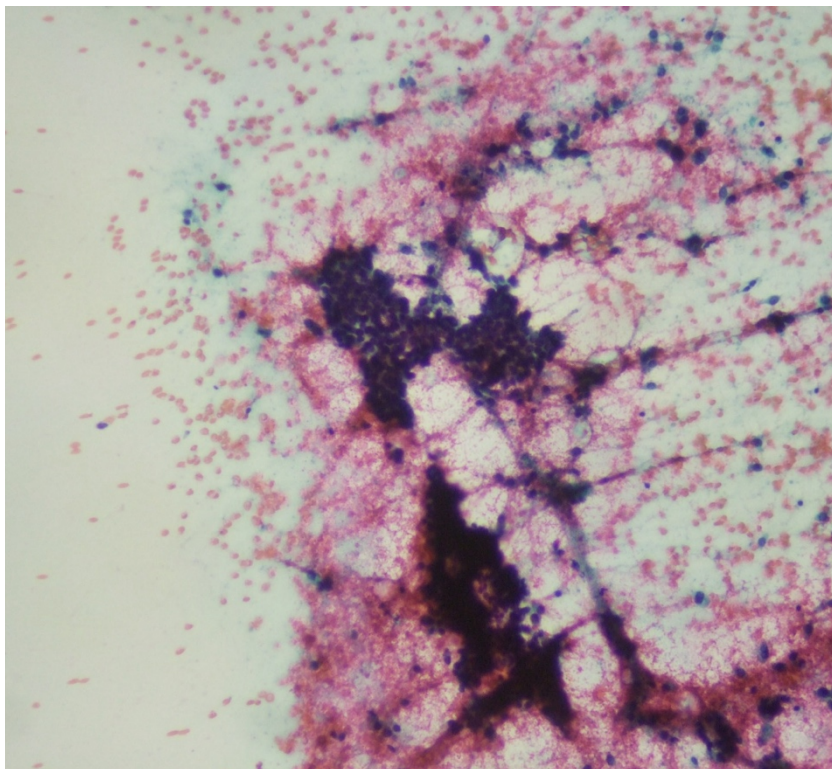


图 2

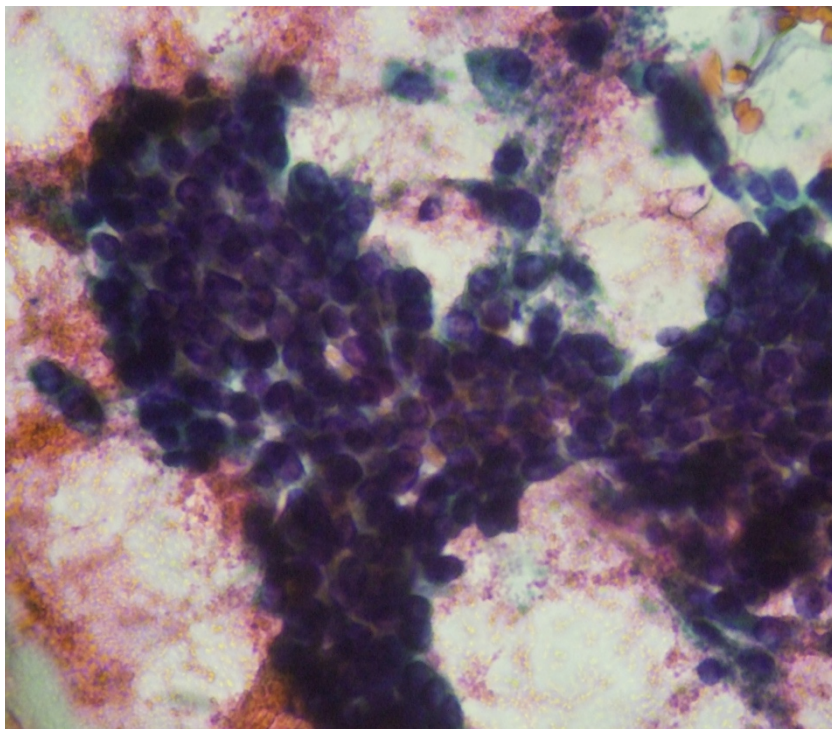


图 3

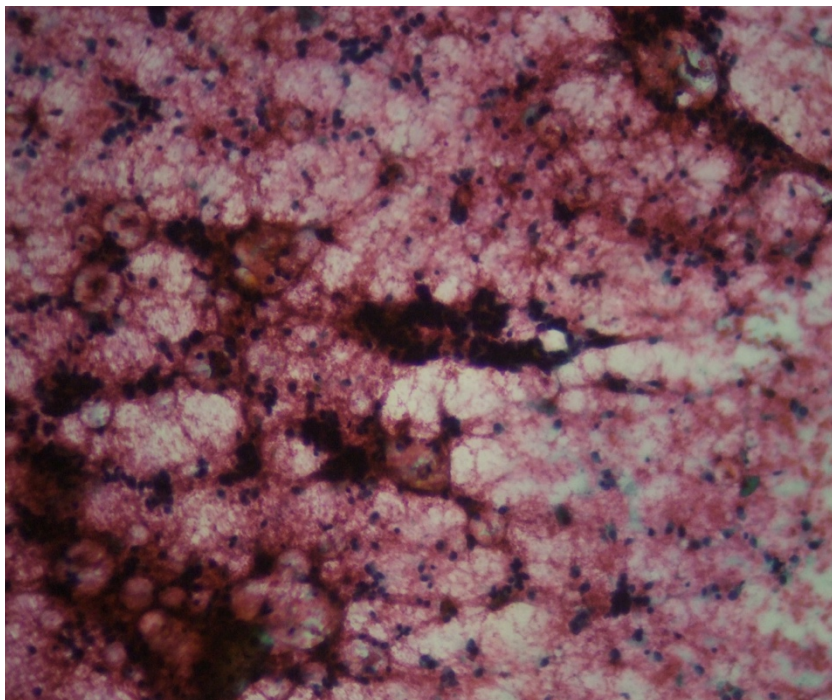


图 4

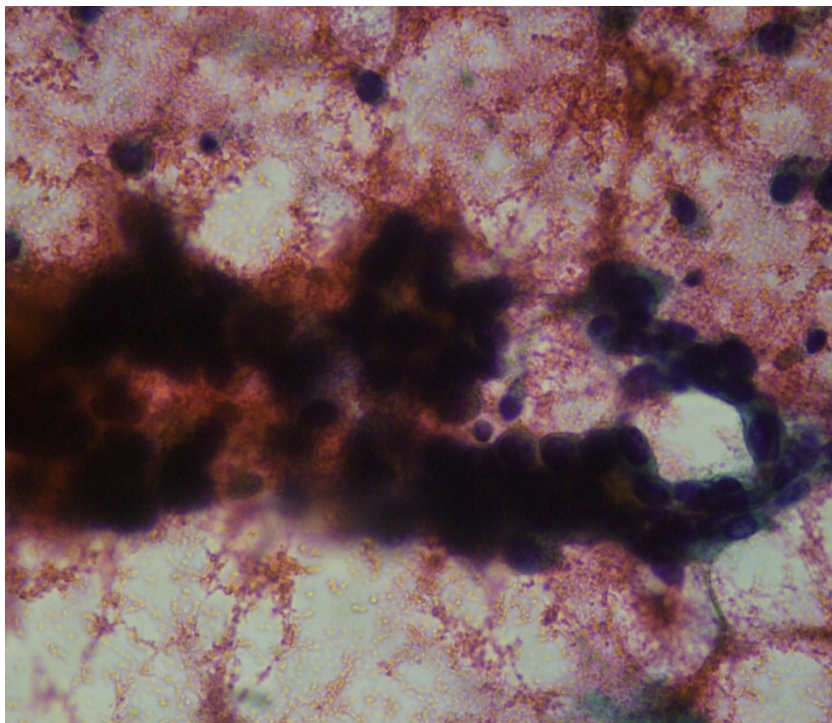


图 5

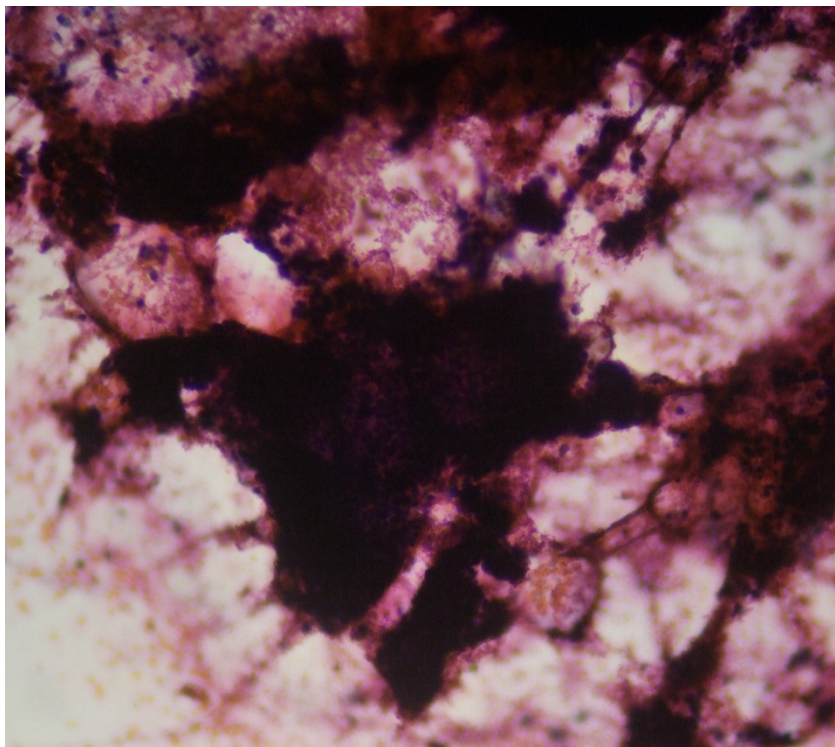


图 6

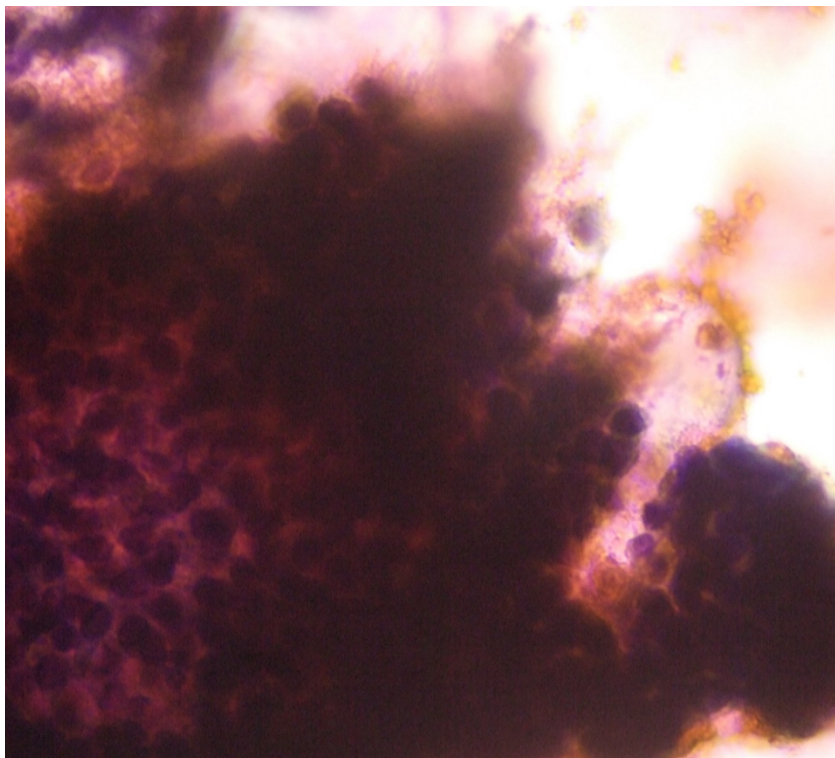
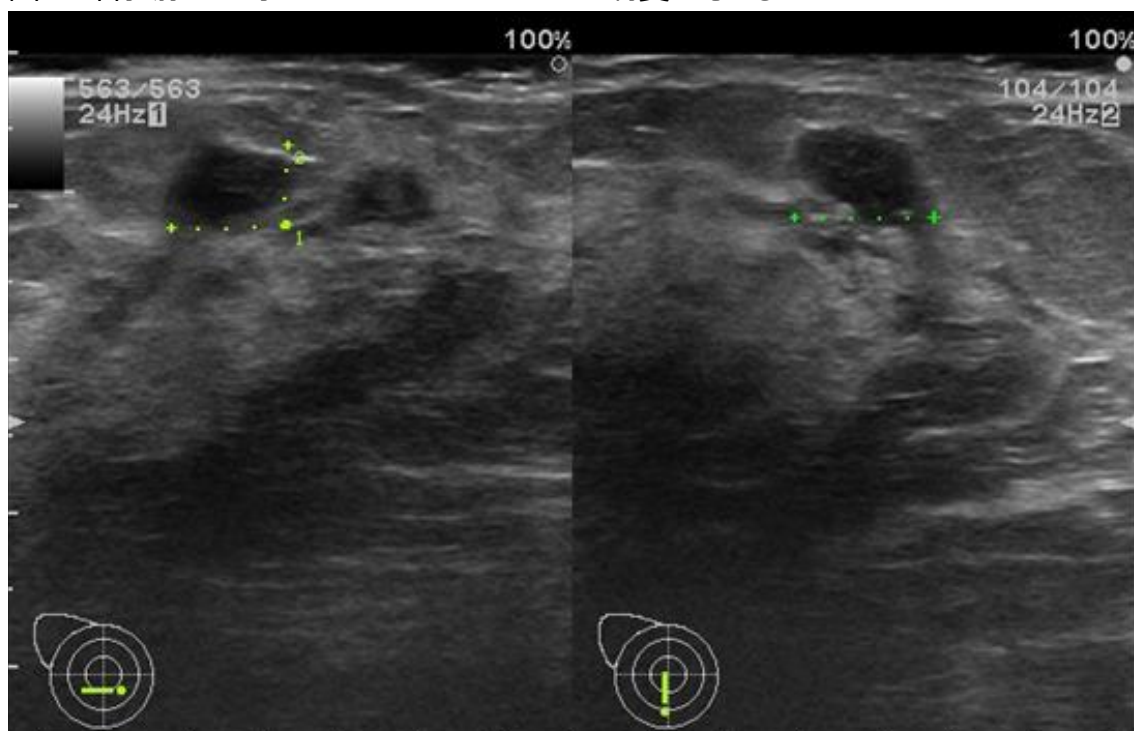


図 7 右乳腺 E6 時に $7.6 \times 5.2 \times 9.1\text{mm}$ の病変を認める



3) 唾液腺穿刺吸引細胞診の 1 例

愛媛県立中央病院検査部 和家優花 越智景子

【はじめに】

左耳下腺から得られた穿刺吸引細胞診の1例を提示します。

良悪性の鑑別と組織型推定をお願いします。

【組織型推定】

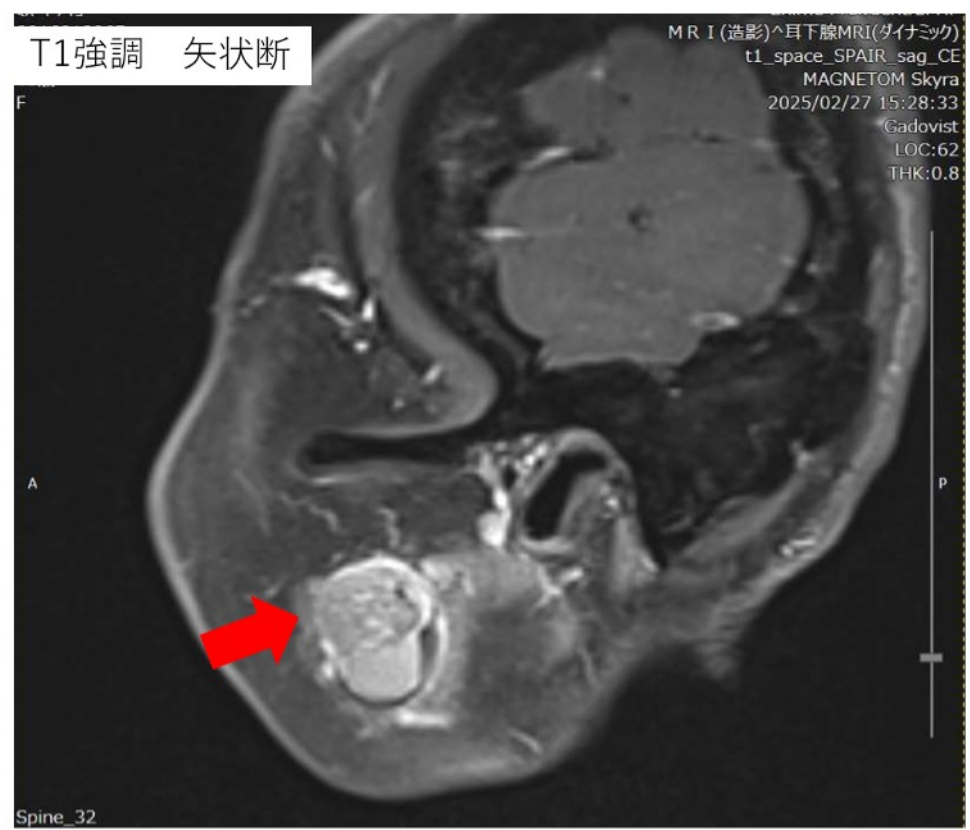
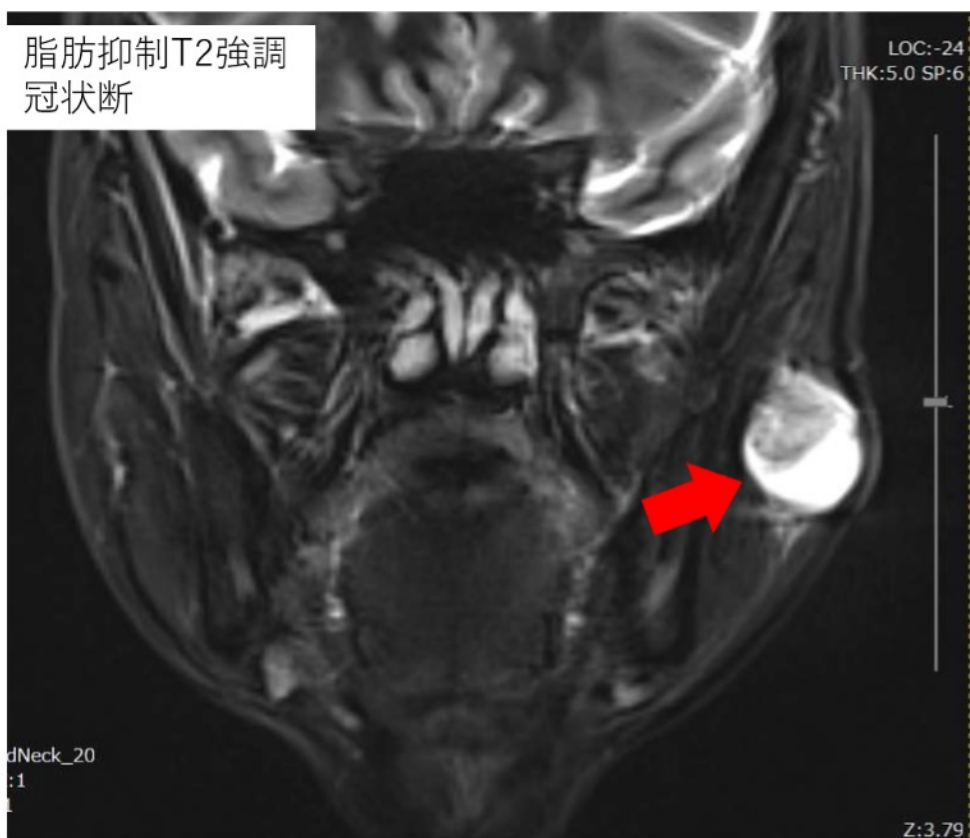
- 1, 多形腺腫
- 2, 腺房細胞癌
- 3, Warthin 腫瘍
- 4, 分泌癌
- 5, オンコサイトーマ
- 6, 粘表皮癌

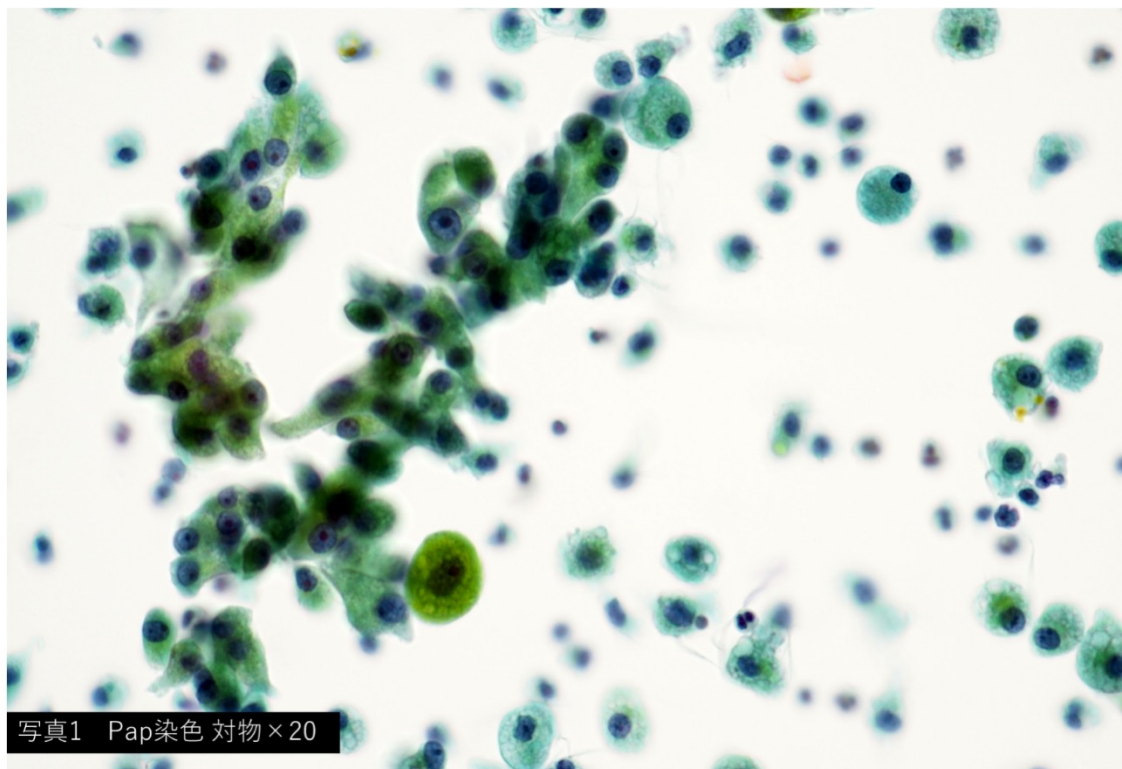
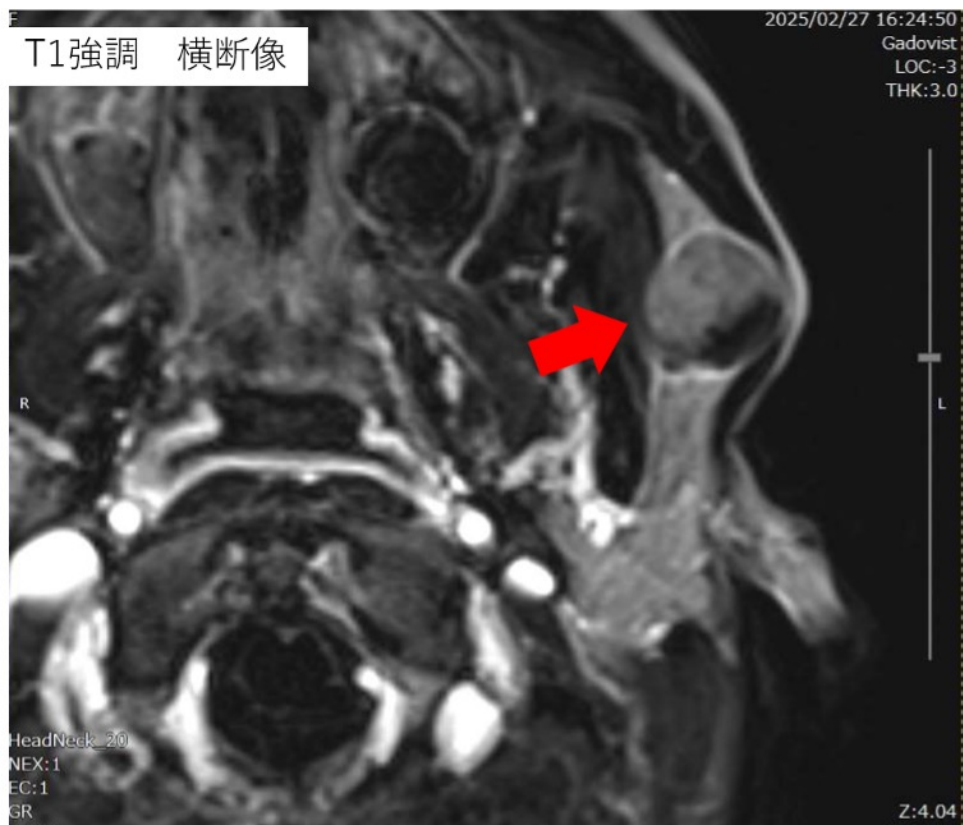
【症例】

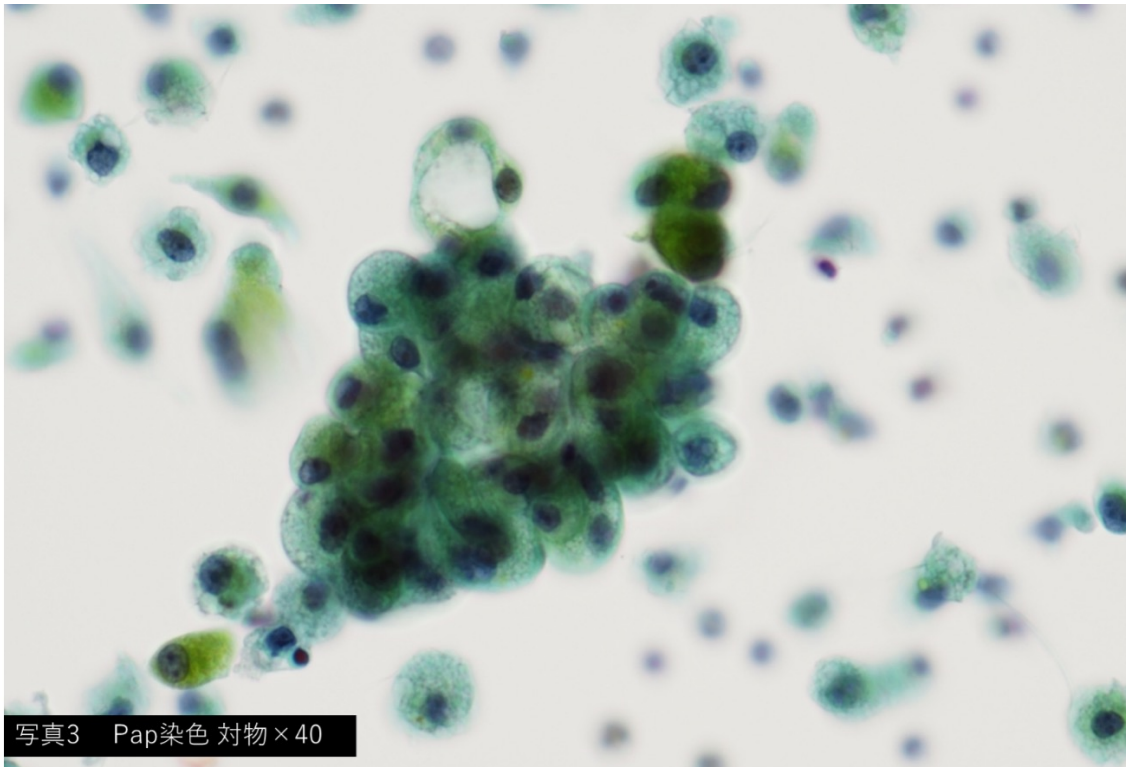
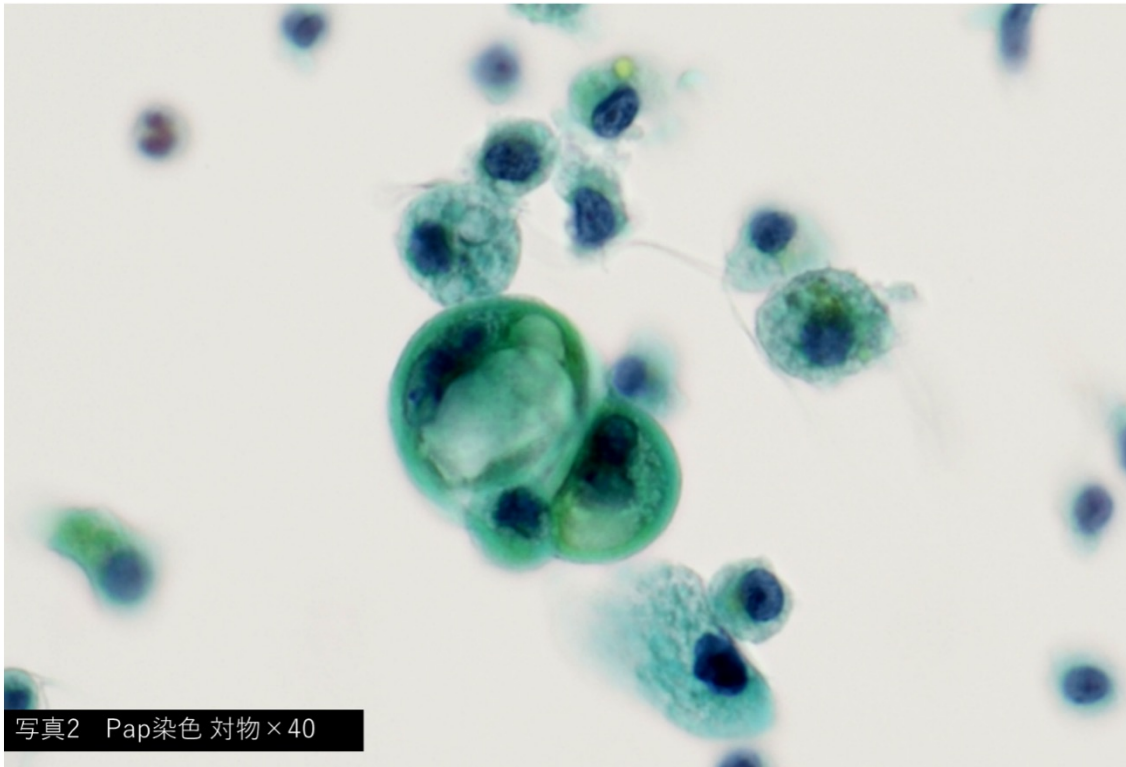
年齢・性別 : 40 歳代 女性
臨床経過 : XX 年、半年前から自覚した左頬部の腫瘍で受診。
採取部位・材料 : 左耳下腺・穿刺吸引細胞診 LBC 標本 1 枚
染色 : パパニコロウ染色（写真 1～写真 5）

【画像所見（耳下腺 MRI）】

左耳下腺前方寄りに最大径 26mm 程度の腫瘤性病変。液面形成を伴う嚢胞成分（内部出血疑い）と、内部不均一な信号を示す充実成分からなる。充実部分には血流あり。腫瘍は咬筋を軽度圧排しているが、明らかな浸潤は認めない。境界明瞭な被膜を有し、多形腺腫を疑う。







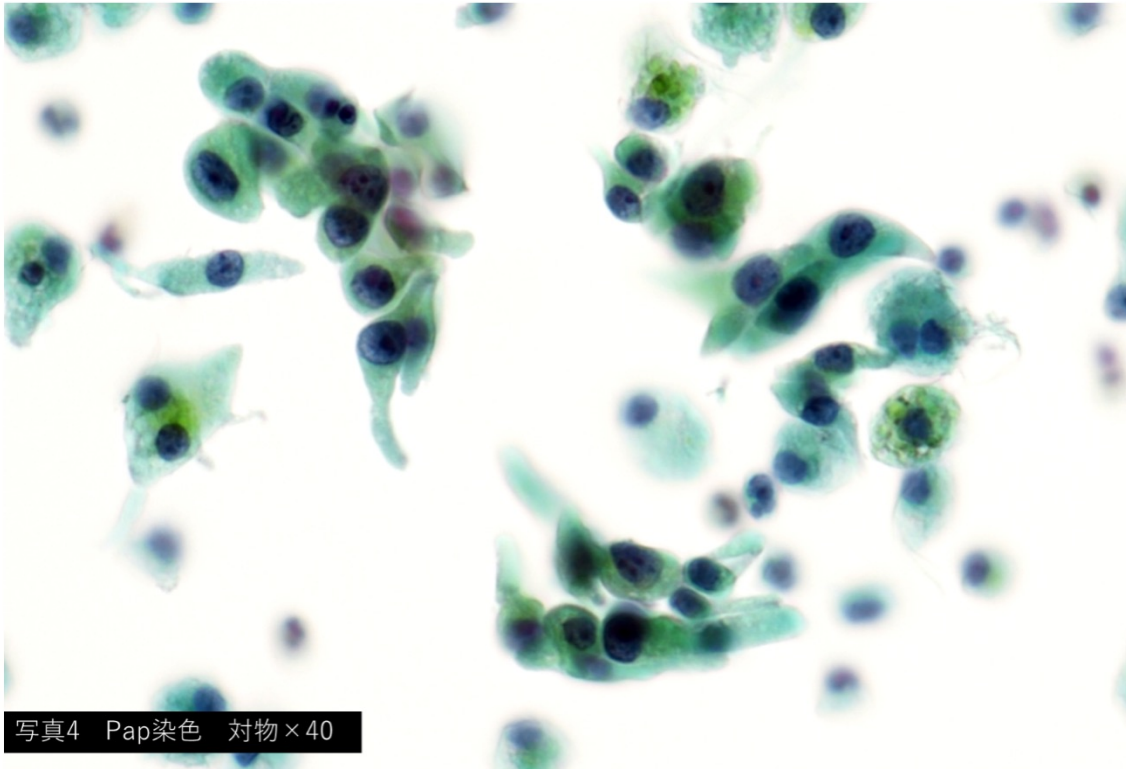


写真4 Pap染色 対物×40

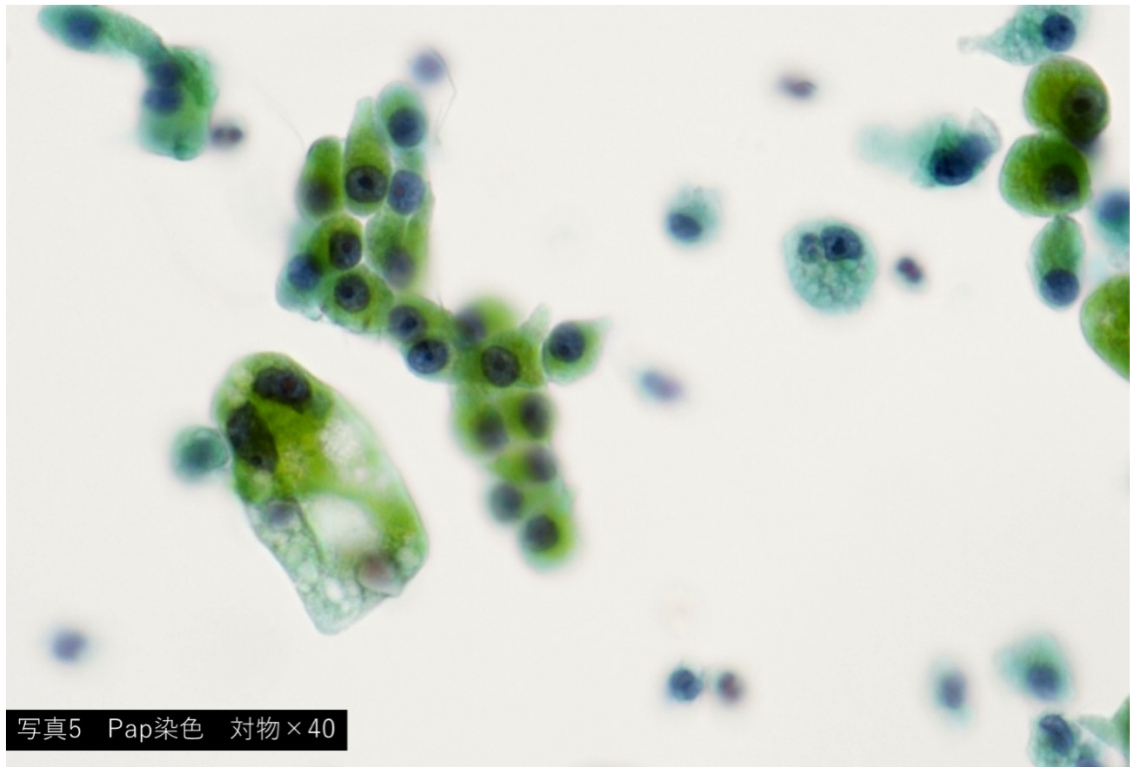


写真5 Pap染色 対物×40

愛媛県臨床細胞学会・第3回夏期学術集会

令和8年7月22日 version 1.1 -

編集 愛媛県臨床細胞学会会長 寺本典弘
四国がんセンター病理科

TEL : 089-999-1111

E-mail : 寺本 (←ローマ字で) @shikoku.cc (←四国.CancerCenter)

愛媛県臨床細胞学会へのメールは
[cytology のあと@shikoku.cc](mailto:cytologyのあと@shikoku.cc) です。 “のあと” は削除